

令和6年度 福島県初心者審判講習会の開催報告について

(一社) 福島県バスケットボール協会 審判委員会

開催日時：令和6年8月4日(日) 10時00分～15時30分

開催場所：福島県立郡山東高等学校 体育館

講師：JBA公認1級IR 平林達哉

JBA公認2級IR・A級審判員 羽田直揮 高田緩奈

運営：福島県バスケットボール協会 審判委員会 普及部

石河宏美 五十嵐清隆 佐藤美奈 鈴木里美 森田淳 室井満利奈

協力チーム：福島県立郡山東高等学校、福島県立安積黎明高校、福島県立清陵情報高校

参加者：高校生：女子9名 中学生：男子8名 女子8名 合計25名

当委員会では、去る令和6年8月4日(日)に県内の中学生・高校生を対象に審判講習会を開催し、中高生25名が参加しました。

この講習会は、早い時期に審判を始める機会を提供することで、審判員の普及と育成を目的としております。講義・実技では審判の役割や技術を学びました。これまで触れる事が少なかった審判という立場に戸惑っていた受講生も徐々に自信を持って笛を吹く姿が見られるようになりました。

受講生全員に講習会の参加記念品として、審判委員会OBの方々より寄贈いただいたキーホルダーをお渡ししております。

今後もこのような機会を通じて、審判の普及と育成に取り組んでまいりますので、御理解と御協力を宜しくお願い致します。



【講習会の流れ】

- ・受付
- ・開講式
- ・講話「審判の役割、ルールを理解」 担当：平林達哉
- ・講習Ⅰ講義（1）笛の吹き方、基本的なジェスチャー 担当：高田緩奈
- 実技（2）コートでの動き方 担当：羽田直揮
- ・講習Ⅱモデルゲーム・受講生実技
- ・閉講式

【参加してみたの受講生からの感想】

- ・初心者で不安だったが、色々な人と話したり、コールの確認などをすることで、とても楽しく講習会に参加できました。見るのとやるのでは、難易度が違って大変だったけど、経験を積んで審判ができるようになりたいです。
- ・最初は不安で自信がなかったが、みんなと練習を重ねることで自信をもって吹くことも出来たので、とても有意義な時間にすることが出来て良かった。
- ・審判をやってみて、たくさんのことを見ながら、笛を吹いてとても難しいことをしてるのがわかりました。これからの練習試合の時も意識していきたいと思いました！
- ・実技をして、審判の大変さがよくわかり、でも、審判をしていて、楽しいと感じた時もあったからです。
- ・難しいこともあったけど、審判をもっと出来るようになって、普通の試合でも吹けるようになりたいです。
- ・これからは審判講習会を通して学んだことを意識しつつ選手の実力がどんどん上がるように練習などで正確な判断を審判をする時はできるようにしたいなと思いました

【講習会の様子】

